

令和6年度
第2回長井市遊びと学びの交流施設
運営協議会議事録

令和7年3月12日

長井市遊びと学びの交流施設運営協議会 出席者名簿

■委 員

No	氏 名	所 属 等	出 欠
1	加藤 俊昭	社会教育委員長、 長井市まちづくり青少年育成市民会議副会長	欠
2	鈴木 奈美	長井市教育委員	出
3	船山 恒	長井市校長会会長（長井北中学校校長）	出
4	金田 舞美	くるんと愛称決定者	出
5	上村 正巳	長井市地区長連合会会長	出
6	小関 由美	保育研究会会長（平野児童センター園長）	欠
7	小林 友樹	長井市父母の会連絡協議会会長	出
8	井上 典嗣	長井市PTA連合会会長	出
9	舘 杏子	長井市PTA連合会母親委員長	出
10	石黒 志保	山形大学人文社会科学部講師	欠
11	鈴木 亮	公募委員	出

(順不同、敬称略)

■長井市

1	新野 弘明	総務参事（兼）地域づくり推進課長
2	山内 陽子	地域づくり推進課 補佐
3	武田 誠広	地域づくり推進課 生涯学習推進室係長
4	佐藤 恵理子	子育て推進課 係長
5	佐々木 優	建設課 主任
6	滝口 友和	くるんと施設長
7	迎田 浩昭	長井市立図書館長

1. 開会

2. 副委員長あいさつ

みなさんおはようございます。本日、加藤委員長がお休みということで代わりにこの席に座らせていただきました。2回目ということですが、今年度私の個人的な感想ですが、このくるんとという施設がみんなの交流の場、にぎわいの場としてかなり定着してきたなあと感じています。今日も様々なお話を聞かせて頂きながら皆さんと意見交換や感想などを言いあえたらと思いますのでよろしくお願いいたします。

3. 課長あいさつ

みなさんおはようございます。日頃のお礼も含めてごあいさつ申し上げたいと思います。

今日は、年度末の大変お忙しい中ご参加いただきまして誠にありがとうございます。ただいま副委員長からもありましたが、くるんとの方は一昨年の8月からプレオープンしまして今年度の2月で50万人突破したという事で、大変好評いただいています。当初の目的としましては、子育て支援ということであそびば中心に支援を行っていたり、図書館については

第3のプレイスということで来場者がかなり増えてる状況です。今課題として持っているのは、人ですね。3割弱が長井市民でそのれ以外が市外ということのでいかにまちなかに誘導できるかというところがこれからの課題だと思っています。今日は担当の方から具体的な事業報告させていただきながら、課題等も説明し、みなさんからご意見をいただきたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。

別日程がありまして、途中で中座させていただきますのでよろしくお願いいたします。

4. 協議・報告

(1) くるんとの運営状況について

質問等無し

(2) 令和6年度事業紹介と図書館アンケートの結果について

委員：来場者は市外からも多いという話があったが、実際に県外から子ども連れで来た方からもくるんとについて聞かれて、それを実感した。

工夫を感じたことの一つに、まちなか図書館として長井駅に本を置いていること。来年度は子育て施設にも設置予定ということで、独立した施設ではなく施設から施設に興味を持ってもらうことが面白い試みと感じた。集客をすすめる工夫が素晴らしい。

中学校では昨年、今年と学年ごとに図書館に行く機会を設けている。中高生の活字離れと言われている時にきっかけを作らないと本に興味がなくなる

とと思っているので、機会を作っている。今後も続けていかなければいけないと感じている。様々なコーナーを設けて工夫していることを感じている。きっかけづくりに努力されていることを感じている。学校でも読書を大事にしたい、読むという力が大事だと思っているので、図書館とも連携していきたい。

委員：遊びの施設には孫を連れていっている。制限時間いっぱいいると体力が持たないくらい。付き添いのおじいちゃんおばあちゃんは大変だなという状態。いろんなイベントもいい企画をされている。ヨガなど大変面白いと感じている。

図書館は青少年会議にも出ているが、西側、南側のいすのスペースがいつも埋まっているので、もう少し増やせる余地はないのかなと。ソファのスペースはゆったりしていていい。アンケートは非常にいいと感じた。あそびばのアンケートは取ったことが無いのか、もしあればお話を聞かせていただきたい。

⇒事務局：遊戯場のアンケートは昨年度からとっているが、QRコードを読み取って回答いただくというもので、受付と多目的室に置くだけで積極的ではなかった。1月から受付で退館する際にQRコードを載せたアンケート用紙を渡す方式に変えた。回答数はまだまだ少なく、1月、2月に20件ずつ。長井市内が3割弱、その他が市外、県外ということで、毎日のように来る方とそうでない方の違いなども考慮しながら、クロス集計をしていきながら改善点などを見定めて、すぐにできるソフト面などは改善を進めている。

⇒事務局：中学生は学校の授業の一環では来てくれるが、普段は忙しくてなかなか来れないので、学校でそういう機会を作っていただけありがたい。学習席はほぼ満席になるのでありがたい。今年度はパソコン席2席を学習席に変えたがそれでも満席。奥にある学習室兼視聴覚室の利用を進めていきたい。

委員：図書館については暇があれば毎日でも来たいくらいだが、最近はなかなか来れていない。図書館もあそびばも入った時の雰囲気が非常にいい印象。スタッフの雰囲気づくり、環境づくりが工夫されている。居心地がいい場所として機能していることをうれしく感じている。まちなか図書館とか、身近に本があるスペースがあると子供達にとっても大人にとってもいいこと。特にティーンズコーナーがいい場所と感じている。覗かないと中が見えない、秘密基地感、こもれる感が好き。娘と一緒に入って本を見せてもらっている。中学生など居心地がいいんだろうと感じる。以前やっていた図書館のスタッフさんの推し本コーナーがわくわくした。すごく親近感がわく。あのような企

画をぜひ繰り返しやっていただけると来館者もうれしいと思う。
中学生ボランティアの発想がとてもいい。同じ年代の目線でコーナーやポップを作るというのがいいので、継続してほしい。
高齢者向け読み聞かせは、知らなかったがいいと感じた。本が好きな方だけでなく年齢を重ねて遠のいてしまう方にも来てもらってお話を聞いていただくのがいい。孫を連れてくる機会にもなると感じる。
あそびばについては、企画の内容が幅広くいろんな体験ができていいと感じた。全天候型なので1年を通して利用できることがいいと感じている。外の遊具やあそびばを利用する方がどれくらいいるのか教えていただきたい。冬や真夏は暑さ寒さが厳しく外遊びの機会が減っている。このような施設があれば中で遊べる安全性や汚れないで遊べるというのはありがたいが、あえて汚れる遊びをしてほしいと思っている。きれいで安全な遊び場があるすぐそばで、泥だらけになって遊べるようなダイナミックな遊びもさらにプラスしてできるような施設になればさらにいいと思った。

委員：お礼を含めてお話ししたい。建設フェスタのスタッフとして関わった。令和5年度にはぎ苑で開催した時は悪天候の影響もあってか見込んだ人数には来てもらえなかった。今年度はくるんとのお客さんを取り込みたいという考えでさせていただき、建設業のイメージアップを目的にやっているの、スタッフの方にもお手伝いだけで非常にありがたかった。
1月25日に東北の商工会議所青年部の方を招いて街歩きの散策事業があった。はぎ苑から市内を回り、50人ほどの方が4班に分かれていった。バスの運転手として関わっただけだったが、くるんとを見た後は、すごくいい、自分のまちには無い施設、図書館とカフェが併設している施設はセンスがいいという言い方をしている方がいて、誇らしかった。長井にはくるんとがあるという、長井市のシンボルであると認知されていると思うので、このまま突っ走っていただきたい。

⇒事務局：外遊びの質問に関しては、屋外でのあそびはシャボン玉広場だけという状況。外あそびを仕掛けるスタッフも楽しいし、参加者の子供も大人も楽しい。来年度はもっと外遊びを仕掛けていきたい。人数は数えていないが、あそびばで遊んだ後に外でも遊んで帰ろうという家族が多い。外を散歩する方も見受けられる。
委員からお褒めの言葉をいただいたが、1年半であつという間に50万人ということもあり、長井のランドマークとしての実感がある。職員一人一人が胸に刻んで恥ずかしくない運営をしていきたい。

委員：家族が児童センターで読み聞かせをしていて、絵本選びで図書館を活用して

いてありがたい。けがをして運転できない時期もあったが、目の前にバス停があるので、バスを利用して図書館を利用できたので良かったと言っていた。

雪灯り回廊祭りに毎年参加しており、今年はくるんと開催だったが、敷地も広い、雪像も作れる、屋根もあってイベントができる。市のイベントをするにしてもいい施設だと感じた。

委員：たくさんのイベントなどをしていてありがたい。小学校で朝の読み聞かせをしている。今年はおはなし会ぷちの方にご協力いただいて実施できて大変良かった。母親委員会の中で他の小学校の母親から読み聞かせをどこに頼めばいいかと聞かれたので、図書館で聞けばいいと教えた。読み聞かせについて知らない人もまだ多いので、周知していただけたらともっと増えると思う。来年度もお願いすると思うのでよろしくお願ひしたい。

委員：年間通して、いつでもなにかしらイベントをやってくれているので、子どもを持つ親にしてはありがたい施設。読み聞かせの本を図書館に借りに行くと、読み聞かせ本のコーナーもあり、利用者の満足度が高いことがうなづける。集客力が長井では断トツに高い施設。こんなに集客力があるのなら稼ぐ手段があるのではないかなと感じる。利用料を少しでもいただくことや、まちなかのお店などへの回遊性など、市内にお金が落ちる仕掛けがあればいいと思う。

⇒事務局：読み聞かせについては、絵本はたくさんあるものの、それを子どもたちに届けるということにハードルが高いと感じている。利用していただく方に読み聞かせを通して本を届けていただいているという現状だが、図書館側から届けるという取り組みを拡充していきたい。

委員：図書館の奥のスペースのソファがとても落ち着く。子供も家より集中して勉強できるので図書館によく行っている。立地、駐車場、トイレなど条件がそろっていてイベントも開催しやすい施設。集客が収益につながるようなシステムや、市内のいろんな場所につながるような企画も来年度は考えていただきたいと感じた。

(3) 令和7年度くるんと事業計画（方針）について

質問等無し

(4) その他

委員：令和7年度重点の中で、まちなかにという視点を出していただいた。運営協議会委員の中に商工観光関係の方の名前が載っていない。事務局の方で委員の見直しを予定しているのか。

⇒事務局：委員については来年度改選となるので、検討したい。

6. その他

事務局から諸連絡、委員からは特になし

7. 閉会